

OUCH!

今月のトピック...

- ・ 個人情報について
- ・ データの完全消去について
- ・ SIMカードやSDカードなどの処分方法について

携帯端末の処分方法

はじめに

スマートフォンやタブレット端末などの携帯端末は、驚異的な速度で進化し、革新を続けています。その結果、1年半ほどで機種交換をしている人も少なくありません。残念ながら、多くの人々は、大量の個人情報が携帯に保存されているのを認識しておらず、古い機器をそのまま処分しています。今月号では、はじめに携帯端末に保存されている個人情報について説明した上で、処分時や返却時のデータ消去方法を説明します。携帯端末が職場から提供されている場合や企業データが保存されている場合は、データを消去する前に、適切なバックアップや処分の手順について上司によく確認してください。

ゲストエディター

クリストファー・クローリー (@CCrowMontance; +ChrisCrowley) はワシントンD.C.エリアを拠点とするコンサルタントで、SANS Institute course Mobile Device Security and Ethical Hacking (SEC575) の主任講師を務めるほか、Incident Response Team Management (MGT535) の著者でもあります。

個人情報

携帯端末には、想像以上の個人情報が大量に保存されています。おそらくコンピュータに保存されているよりも多いでしょう。携帯端末に保存されている個人情報としては以下のようなものが考えられます。

- ・ 現住所、勤務地、頻繁に訪問する場所
- ・ アドレス帳に登録されている家族、友人、職場の同僚などの連絡先情報
- ・ 受信、発信、不在着信を含む通話履歴
- ・ ショートメッセージや音声メッセージ
- ・ ゲームやソーシャルメディア内で行われたチャット内容
- ・ GPS情報や携帯電話基地局などのロケーション履歴
- ・ Webサイトの閲覧履歴、クッキー、キャッシュされたWebページ
- ・ 写真、ビデオ、録音、メールのデータ
- ・ オンラインバンキングやメールなど個人アカウントへのアクセスするためのパスワード
- ・ 写真やファイルを保存しているクラウドへのアクセス情報
- ・ 心拍数、血圧、食事内容などの健康関連情報

携帯端末の処分方法

データの完全消去

このように、携帯端末には膨大な量の秘匿性の高い個人情報が入っていると考える必要があります。そのため、携帯端末を寄付する、家族に譲渡する、転売する、破棄するなど、処分方法に関わらず、事前に個人情報を消去する必要があります。また、携帯端末の返却や機種交換をする場合も、個人情報を消去する必要があります。もしこれらの情報が消去されていない場合、その端末を譲り受けた人物は保存されているあなたの個人情報へアクセスできてしまうおそれがあります。完全消去する場合は事前に、写真、ビデオなど、全てのデータをバックアップしてください。完全消去を行うと、保存されたデータは二度と復旧できなくなります。

データの完全消去は、データのバックアップを完了した後にいきます。単にファイル、写真、データを削除するだけでは不十分です。削除されたデータはインターネット上で公開されている無料ツールを使って簡単に復旧できます。データの削除ではな

く、確実に消去することを「完全消去」または「ワイプ」といいデータの復旧ができない状態までデータを上書きします。最も簡単な方法は、携帯端末の工場出荷時の状態に戻す機能である初期化・リセットを行います。この作業により購入時の状態に戻すことができ、最も安全な方法であることも確認しています。初期化・リセットは、携帯の種類により異なりますが、最も人気のある機種の手順は以下のとおりです。

- Apple iOS機器: 設定 | 一般 | リセット | すべてのコンテンツと設定を消去
- Android機器: 設定 | プライバシー | データの初期化
- Windowsフォン: 設定 | バージョン情報 | 電話のリセット

初期化・リセット方法がわからない場合、取扱説明書やメーカーのWebサイトを確認してください。データを削除するだけでは、簡単にデータを復旧される可能性があることを覚えておいてください。

SIMカードやSDカードなど

携帯端末に保存されたデータの他に、SIMカードについても考慮する必要があります。SIMカードは、電話やデータ通信に利用されますが、工場出荷時に戻しても、アカウント情報はSIMカードに保存されたままの状態になっています。機種変更で同じ電話番号を使う場合、SIMカードの入れ替えは販売店の担当者に相談してください。例えば、新機種のSIMカードのサイズが異なり移行できない場合、古いSIMカードは持ち帰り、他人に再利用されないように破壊するようにしてください。



携帯端末を処分する場合、初期化やリセットを行いSIMカードやSDカードを取り外してください。

携帯端末の処分方法

最後に、携帯端末は、追加ストレージとしてSDメモリカードが利用できます。一般的に、SDメモリカードには、写真のほか、スマートフォンのアプリケーションなど秘匿性の高いデータが含まれています。携帯端末を処分する前に、外部メモリカードを取り外してください。携帯端末の中にはSDカードが、バッテリーの下など、バッテリーケース内にセットされている可能性もあります。メモリカードの多くは、新しい機種でも利用できますし、USBアダプタを使ってコンピュータの汎用ストレージとしても利用できます。SDカードが再利用できない場合は、SIMカードと同じように、物理的に破壊してください。

今月号で説明した携帯のデータ消去方法が不明な場合、購入した店舗へ携帯端末を持参し、担当技術者からサポートを受けてください。最後に、携帯端末を破棄する代わりに、古い携帯電話を受領してくれる慈善団体への寄付も検討してください。

詳しくは

毎月発行のセキュリティウェアネスニュースレター「OUCH!」をご活用ください。また、OUCH!のアーカイブで過去のトピックも参照できます。詳しくは、SANSセキュリティウェアネスソリューションのサイトをご覧ください。

<http://www.securingthehuman.org>

日本語版翻訳チーム

日本語版翻訳 - NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

NRIセキュアテクノロジーズは、国内最大の情報セキュリティ専門企業です。マネージドセキュリティサービス、コンサルティング、ソフトウェアソリューションの提供を通じて、情報セキュリティのあらゆる視点からお客様をサポートします。

<http://www.nri-secure.co.jp>

リソース

NIST SP800-88 Rev. 1: http://csrc.nist.gov/publications/drafts/800-88-rev1/sp800_88_r1_draft.pdf

OUCH! バックアップ: <http://www.securingthehuman.org/ouch/2013#september2013>

OUCH!はSANS Securing The Human プログラムによって発行され、[Creative Commons BY-NC-ND 3.0 license](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/3.0/)に従って配布されます。このニュースレターを再配布し、もしくは啓発資料としてご利用いただけますが、コンテンツの変更は認められません。翻訳その他に関しては、ouch@securingthehuman.org までお問合せください

Editorial Board: Bill Wyman, Walt Scrivens, Phil Hoffman, Bob Rudis

Translated By: 坂 恵理子, 関取 嘉浩